

小規模多機能型居宅介護 サービス評価

平成29年度 ガーデンライフ神戸西

◆自己評価

スタッフ個別評価・・・・・・・・・・（ス-①～⑨）

事業所自己評価・・・・・・・・・・（事-①～⑨）

◆外部評価

外部評価（地域かかわりシート①）・・・・（地①-1～3）

外部評価（地域かかわりシート②）・・・・（地②-1～6）

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29年 10月 18日 (9:00 ~ 11:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	5人	2人	1人	9人

前回の改善計画	スタッフ全体への情報共有ができるよう取り組む。現状、毎朝の申し送りやアセスメントシートの活用もしているが、各スタッフが理解を高めるよう取り組む。④不安を打ち明けられる関係作りをするためには、十分なコミュニケーションが必要。日々の何気ない会話からの気づきを大切にする。各スタッフが手順書の確認を行い、正確にサービスを行う。手順書の訂正を迅速に行い、各スタッフが確認をしたかを確認する。
前回の改善計画に対する取組み結果	手順書の訂正はできてはいるが迅速にはできていない。各スタッフとは、毎朝のミーティングで情報共有をしているつもりだが、十分に伝達できていないこと、正確に伝達できていないことがある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?		8	1		9
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?		7	1	1	9
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	1	8			9
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?		3	5	1	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①リーダーや看護師など常勤者の情報共有はできている。②チームケアとして事前に話し合い、必要なサービスについて検討している。③一部のスタッフは、積極的に関わりの機会を持つよう心掛けている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①②意向をうかがっていても、スタッフ全体の情報共有ができていない。正確に伝達ができる表現力が身につけていない。また、「～したい」の希望を十分に聞き取りができていない。と感ずることがある。③スタッフ全員で配慮することができていない。④サ高住に居住しているため送迎がなく、ご家族と会う機会がほとんどない。そのため不安を受け止める関係作りが十分にできていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
新規利用時にできる限りの情報共有を行う。そのためのアセスメントの活用・新たな気づきを共有できるようになる。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 10 月 18 日 (9:00 ~ 11:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 6 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	6 人	2 人	人	9 人

前回の改善計画	ご利用者一人ひとりに関心を持ち、本意に添えるような行動を行えるよう心掛ける。ご本人の思いをあらためて伺い、その本意を共有する機会を増やす。
前回の改善計画に対する取組み結果	一人ひとりのご利用者とは何がしたいか。希望することや不安をたずねる機会を増やした。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		4	3	2	9
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	6		2	9
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	4	2	2	9
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		2	5	2	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
普段の会話の中で、「～したいなあ」「～食べたいなあ」との意向に対しては、外出行事を企画したり、食事やおやつ時に提供したり、早期に対応ができています。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
ご利用者一人ひとりの本意には到達していない。主に、ルーティーン業務をこなすことで時間が経過していくため、十分にご利用者の希望に対し、傾聴できていない。また、スタッフから問いかけることができていない。目標という言葉を意識したことがほとんどなく、スタッフ間で話し合った時も、途中で話が終わってしまうことが多い。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
「～したい」を繰り返し話すよう意識する。また、普段の会話から本当にしたいことを気付けるように意識し、ご利用者の本意をうかがえるように心がける。企画については、実行委員を若手スタッフで運営し、今までとは違った観点で行事等を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29年 10月 18日 (9:00 ~ 11:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	3人	5人	1人	9人

前回の改善計画
ミーティングで、「声にならない声」について勉強会を行う。各ご利用者について些細な言動に気付くようになる。具体的にスタッフ間で話し合いを行う機会を設け情報を共有する。

前回の改善計画に対する取組み結果
雰囲気や表情の捉え方については、日々のミーティングで日々の事例に基づき、気づきの機会をふやすことができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?			6	3	9
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	1	8			9
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		2	6	1	9
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	1	5	3		9
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?		6	2	1	9

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①10個は把握できていないが、ご本人のこれまでの様子をうかがうようにしている。②適宜残存能力の状態の確認し、過剰な介護にならないようにしている。③特定のスタッフは気付くよう配慮している。④⑤多数のスタッフが関わることにより、体調の変化には早期に気づき対応できている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①サービス開始時にサ高住へ転居して来られたご利用者が多いため、ご自宅に居た頃の生活状態が十分に把握できていない場合がある。③「声にならない声」を理解できないスタッフもおおり、配慮ができていないことがある。言語化は特に苦手。④⑤予測ができていないスタッフもおおり、報告内容が十分でないことがある。また、スタッフ間でのコミュニケーション不足で伝達が不十分なことがある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
言語化が苦手なため、勉強会の機会を増やし、繰り返し練習することで伝達力を向上するよう努める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29年 10月 18日 (9:00 ~ 11:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	2人	7人	人	9人

前回の改善計画	地域の資源・社会資源についての勉強会を行い、理解を深める。ご本人の暮らしとは、生活・生きることそのものであると理解し、ご利用者に関心を持って接するようになる。
前回の改善計画に対する取組み結果	日々のミーティングを通じて、ご本人の思い、ご本人の暮らしについては、各スタッフが、生活・生きることそのものであると理解ができている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		4	3	2	9
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		7	1	1	9
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		2	6	1	9
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		3	3	3	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①聞き取りはサービス開始時のみでなく、継続的に伺い理解を深めるようにしている。②この地域で生活して来られていた方は、ふれあい喫茶などを通して地域と関わる機会に積極的に参加できるようにしている。サ高住に転居してきた方についても、同じくふれあい喫茶・美容院・スーパーに行き、関わりを持てるようにしている。民生委員さんや自治会の方から多大なご協力をいただいている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①ご利用者によって、よく話を伺っている方やそうでない方の偏りがある。③事業所が関わっていない時間帯の生活状況に関心がないスタッフもいる。④「地域の資源」がわからないスタッフが多い。サ高住に転居して来られた方が多数のため、もともとの関わりが少ない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
振り返りの結果は、昨年と大きく変わらない。スタッフの入れ替わりもあり、スタッフ自身が同地域の住民ではないため、多数のスタッフが積極的にこの地域に関わることができるよう心掛ける。地域行事には、できる限り多くのご利用者の参加ができるよう工夫する。現在、併設のサ高住入居者のみのため近隣からの受入ができるよう努める。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29年10月18日(9:00～11:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	2人	6人	人	9人

前回の改善計画 「地域の資源」社会資源についての勉強会を行い、理解を深める。ご本人の暮らしとは、生活・生きることそのものであると理解し、ご利用者に関心を持って接するようになる。
前回の改善計画に対する取組み結果 各ご利用者の社会資源について話し合う機会をもった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		3	3	3	9
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	4	1	2	9
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?		4	5		9
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?		7	1	1	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①運営推進会議や同地域の他事業所に相談しアドバイスをいただくことがある。②④体調や精神的变化に応じて柔軟にサービスの変更を行っている。③毎日のミーティングで具体的な気づきについて共有するようにしている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
③④変化に気付くことができても、十分に記録されていないことや申し送りが不十分になっていることが多い。情報の伝達が遅れることや、情報の共有ができていないことがある。また、スタッフの表現力や言語化が正確にできておらず、情報の一部しか伝達できていないことがある。そのため全員周知に至っていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
文章化することが苦手なスタッフが多いため、具体的な事例に基づいて勉強会を継続的に行う。日々の申し送りが適切にできるよう記録漏れ・伝達漏れがないよう努める。また、そのチェックの機会をもつ。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29年10月18日(9:00～11:00)

6. 連携・協働

メンバー 6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	2人	6人	人	9人

前回の改善計画	自治会や周辺の行事など参加できることは積極的に参加し情報収集を行う。地域の方に知ってもらえるよう事業所の表示などを工夫するなど実施する。
前回の改善計画に対する取組み結果	自治会や周辺の行事に参加することはできた。地域の方に知って頂ける様な工夫ができていない。法人内で提議しているが、看板の設置等は検討されていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	1	2	2	3	9
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?			4	5	9
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	3	5	1		9
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	3	1	2	3	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
昨年同様 ①主に担当者会議を開催。医療機関との連携は積極的に行っている。②地域ケア会議には参加している。③ふれあい喫茶・お祭り・クリーン作戦などに参加させていただいている。④地域の保育園から園児の訪問やご家族の訪問はある。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
②自治会は協賛会員のため、会議の参加はできない。④法人の会議等で入口がわかりにくい。事業所の存在がわかりにくい。とのご意見があることを伝え、看板の設置を申請しているが許可がでていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
① 周辺医療機関との連携を密に行えるようにする。③地域の活動に参加する。④地域の方が訪問しやすい環境作りを行い、事業所の存在を知っていただけるような工夫を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 10 月 18 日 (9:00 ~ 11:00)

7. 運営

メンバー 6 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	2 人	7 人	人	9 人

<p>前回の改善計画</p> <p>自治会や周辺の行事など参加できることは積極的に参加し情報収集を行う。地域の方に知ってもらえるよう事業所の表示などを工夫するなど実施する。仕方を検討し参加していただき、地域の方に親しんでいただけるよう、当事業所が地域向けに開催しているイベントの広報内容の工夫をする。</p>
<p>前回の改善計画に対する取組み結果</p> <p>具体的には、『3 B体操の会』を行い、地域でボランティア活動をされている方に来ていただいているが、大勢の方への発信が出来ていない。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	1	2	5	1	9
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?		7	2		9
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	5	3		9
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	1	6	1	9

<p>できている点</p>	<p>200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること</p> <p>① 限られた職員ではあるが発言をしている。②ご利用者・ご家族の意見・苦情を伺い、ミーティングでそのお気持ちを共有し、できることから改善するよう取り組んでいる。③運営推進会議で意見を伺っている。</p>
---------------	--

<p>できていない点</p>	<p>200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること</p> <p>① 事業所のあり方についてどのように意見を述べればよいかわからない。③地域からの意見・苦情をたずねる機会が運営推進会議以外にない。それ以外の活動ができていない。④当事業所が地域に知られていない。事業所外での交流が少ない。現状のご利用者は、併設のサ高住入居者に限られている。また、送迎力が乏しく地域の方の受け入れがスムーズにできていない。</p>
----------------	---

<p>次回までの具体的な改善計画</p>	<p>(200 字以内)</p>
<p>地域行事等に参加する職員は、限定的にならによる参加することで、全職員が地域とのつながりを共有して意見交換ができるようになる。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29年10月18日(9:00～11:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	4人	3人	1人	9人

前回の改善計画
気をつけながら行動をおこし、気づきを大切にする。気付いた時にはヒヤリハット報告書を記載する。報告書に基づき検証を行う。

前回の改善計画に対する取組み結果
毎日の申し送りで気づいたことについての検討はしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	1	6	1	1	9
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		3	4	2	9
③	地域連絡会に参加していますか		1	3	5	9
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		3	4	2	9

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
① ②小規模多機能連絡会の研修を中心に参加。その参加者が、事業所内で他のスタッフに対して研修を行っている。外部研修に参加する職員が偏らないよう調整している。④事故がおきないよう、毎日の申し送りでスタッフの注意を促している。事故が発生した場合は、多数のスタッフで検証を行い、次がおきないよう取り組んでいる。④毎日の申し送りで、季節に応じた感染症対策を行っている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
② 地域連絡会がよくわからない。④ヒヤリハットの記録が少ない。リスクマネジメントに常に意識をすることができていない。報告書の検証は、その日に出勤者により、取り組みが遅くなっていることがある。認識、危機感が足りない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
気づきを大切にし、小さなことでもヒヤリハット報告書に記入し、早期に検証し、全員が周知できるよう申し送り時の内容を変更する。外部研修に多数の職員が参加できるよう工夫する。外部研修を持ち帰り、内部研修を早期に行えるよう調整する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29年10月18日(9:00～11:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	人	8人	1人	人	9人

前回の改善計画	成年後見制度について勉強会を行う。プライバシーに関わるようなことは、日々、もし自分なら・・・こうして欲しい。もし、自分の大切な人なら・・・こんな風にして欲しくない。との思いを常に持って対応するよう心掛ける。
前回の改善計画に対する取組み結果	もし、自分なら・・・という気持ちを常に持つよう日々の申し送りで繰り返し話し合いを行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 身体拘束をしていない	9				9
② 虐待は行われていない	6	3			9
③ プライバシーが守られている	3	6			9
④ 必要な方に成年後見制度を活用している		1	3	5	9
⑤ 適正な個人情報の管理ができています	2	7			9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
① 身体拘束は行っていない。②虐待につながるような不適切な行動がないか職員間でチェックするようにしている。④成年後見制度が必要なご利用者は現在該当ないが、相談があれば提案している。また、必要性がある際はご家族と相談する場合もある。個人ファイル等の情報の保管場所・保管方法を定めている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
③トイレ誘導などの声掛け時、周囲に配慮しているつもりだが、結果的には大きな声になっている。④成年後見制度がよくわからない。勉強会が十分に行えていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
成年後見制度について勉強会を行う。プライバシーに関わるようなことは、日々、もし自分なら、こうして欲しい。もし、自分の大切な人なら、こんな風にして欲しくない。との思いを常に持って対応するよう心掛ける。	

- 外部評価（地域かかわりシート①）は、A～Fまでの6項目となります
- 項目Aについては「事業所自己評価」をお読みいただき、適当と思われる箇所に☑を記入ください。わかりにくい場合は、運営推進会議当日に事業者から説明がありますので、空欄のまま持参し、当日記入いただいても結構です。
- B～Fの項目については、当日までに下記チェック項目の適当と思われる箇所に☑を記入し、運営推進会議当日に持参してください。
- 当日は、運営推進会議メンバーの記入したチェック箇所を集計しながら、ご意見をいただく予定です。
- 下記チェックに基づき、当日お聞きしたい内容は、各項目の「できている点」「できていない点」「次回までの具体的な改善計画」の3点です。
- 地域かかわりシートへの皆様のご意見は、事業所の質の向上につながり、皆様の地域にとって必要な拠点となるために大変重要です。事業所を育て、認知症になっても、介護が必要となっても、安心して暮らし続けることができる町をともにつくるために、ご理解、ご協力をお願いします。

A. 事業所自己評価の確認（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤スタッフ全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？ ※常勤とは週32時間以上勤務の職員（正規・嘱託・臨時職の別ではない）			
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されて実施していることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい			
3	前回の改善計画に対して、具体的な取組みが行われていましたか？			
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？			

B. 事業所のしつらえ・環境（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取り組んでいましたか？ 【前回の改善計画】 看板は、法人内で検討中。			
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？			
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？			
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？			
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？			

C. 事業所と地域のかかわり（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	<p>前回の改善計画について取組んでいましたか？</p> <hr/> <p>【前回の改善計画】 地域の方に知っていただくため外看板を検討。 地域の交流場所に積極的に参加させていただく。</p>			
1	職員はあいさつできていますか？			
2	事業所は、地域の方に知られていますか？			
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？			
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？			

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	<p>前回の改善計画について取組んでいましたか？</p> <hr/> <p>【前回の改善計画】 今、この地域で生活していることに重視し、地域とのつながりを増やし、ご利用者が地域に出向いて行けるよう環境作りを具体的に行う。</p>			
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？			
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？			
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？			
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？			

E. 運営推進会議を活かした取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ 【前回の改善計画】 小規模多機能の機能をわかりやすく説明できるように工夫する。 運営推進会議の出席者がふえるようご家族に案内を行う。			
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？			
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？			
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？			
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？			

F. 事業所の防災・災害対策（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ 【前回の改善計画】 災害対策の再検討と避難場所等をスタッ全員が周知する。 日常的な訓練の機会を増やす。			
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？			
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？			
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？			
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？			

以上で終了です。ありがとうございました。

外部評価 地域かかわりシート②（結果まとめ様式）

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	8		
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	7		1
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？	7		1
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	7		1

【上記4つのチェック項目に関する意見】

- ※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見
- ・積極的である。

【前回の改善計画に対して意見】

- ※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

- ※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見
- ・改善計画を立てるも、本部での承認が困難なようである。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

- ・事業所として、振り返りを行ういい機会となった。それぞれのスタッフの意見が分かり、どの程度サービス内容の理解ができているか。また、理解できていない点もわかる指標ともなった。

【改善計画】※後日記入

- ・定期的にサービスの内容を担当スタッフと確認が行えるようなミーティングの機会を持つ。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	8		
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	6	1	1
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	7		1
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	8		
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	6		2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・館内は問題を感じない。
- ・事業所に入りやすい工夫かどうかなど答えが難しい。
- ・楽しい声が聞こえている。不快な臭いもない。
- ・看板の設置は高いですね。

【前回の改善計画】

- ・看板は、法人内で検討中。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・事業所が知られていない原因の一つは、外側に看板がない。道路脇に看板を出した方がよい。知名度を上げる工夫が必要。
- ・入口がわかりにくい。
- ・事業所の建物に道路から見えるような大きな看板を設置してはどうか。

【今回の改善計画】※後日記入

- ・外部からわかりやすい看板等の設置の再検討を行う。
- ・過ごしやすい環境になっているか。定期的に確認を行う。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	8		
1	職員はあいさつできていますか？	8		
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	3	3	2
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	4	1	3
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	8		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・地域で事業所を知っている人は少ないと思う。
- ・ふれあい喫茶は楽しみにしている利用者さんも居て、喫茶で会ってもみんな挨拶をしてくれたりして親近感がある。二度・三度と顔を合わすと親しみも出てくる。
- ・ふれあいまつりは、あいにくの天気で中止になった。利用者さんは残念がっていた。
- ・近隣に周知してもらえるような表示は必要。
- ・老人会や地域の行事と一緒に行って、PR活動をしてみてはどうか。
- ・3B体操に参加していると、ご利用者の笑顔がきれいと感じる。
- ・3B体操に参加をして元気がもらえる。3B体操を地域の集まりでもしてみたいと思う。
- ・基準がわからないが、サ高住の方がメインになっているので、地域の受入は弱いと感じる。

【前回の改善計画】

- ・地域の方に知っていただくため外看板を検討。
- ・地域の交流場所に積極的に参加させていただく。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ・入口のビルに看板を設置すると入口もわかり、事業所を知ってもらいやすいと思う。
- ・地域の活動にどんどん参加をして、近隣との交流を増やすとよい。

【改善計画】※後日記入

- ・できる限り地域交流にご利用者と一緒に参加する。
- ・可能であれば、自治会や婦人会の会議等に参加をさせていただきPRさせていただく。
- ・

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	6		2
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	6		2
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	5		3
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	8		
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	4		4

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・事業所が地域のお役にたてることを検討する。
- ・どのようにして地域の会議に参加をすればよいかよくわからない。
- ・民生委員の方々のご協力により、自治会や地域との関わりに参加させていただいている。事業所側は、現在も受け身の体制。

【前回の改善計画】

- ・今、この地域で生活していることに重視し、地域とのつながりを増やし、ご利用者が地域に出向いて行ける環境作りを具体的に行う。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

- ・ふれあい喫茶には積極的に参加させていただいている。地域の方から声をかけていただくことが多くなっている。
- ・地域の病院、歯科医院、理美容院を利用させていただく方が増えてきている。
- ・3月には婦人会の集まりがあり大勢集まるため、事業所の説明をしてはどうか。

【改善計画】※後日記入

- ・できる限り地域交流にご利用者と一緒に参加する。
- ・可能であれば、自治会や婦人会の会議等に参加をさせていただきPRさせていただく。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3		5
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	8		
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	3		5
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	7		1
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	8		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・利用している母の話を聞いても、よくわからないことはあるが、この会議に参加することで、どのようなことをしているかよくわかる。
- ・参加してみて事業所のことがわかって良かった。

【前回の改善計画】

- ・小規模多機能の機能をわかりやすく説明できるように工夫する。
- ・運営推進会議の出席者がふえるようご家族に案内を行う。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・出席者が増えるよう、4月に年間の運営推進会議の案内の配布。ご家族に担当者会議や家族会の場で参加者を募っているが、参加者は増えていない。
- ・問合せがあった際、新規ご利用者・ご家族にはできる限り明確にわかる様説明をしているが、サービス開始時には十分ご理解できないことも多い。日にちの経過と共に状態に応じて説明し、ご理解いただいている。
- ・わかりやすく説明をしていると思う。他事業所として、参考になる。
- ・家族の参加はどの事業所も難しい。行事に合わせて開催している事業所もある。
- ・参加者が増えると、考え方が様々なので、個人の意見が言いにくい。ということもあり得る。
- ・最近、ご利用者が参加していない理由は、聞こえないから。しんどいから。と言われる。
- ・年々、ご利用者の様子が変化しており、亡くなったことをご利用者に話し難い。

【改善計画】※後日記入

- ・小規模多機能の説明をわかりやすくできるよう工夫を行う。
- ・運営推進会議の参加者が増えるよう、ご家族に案内を定期的に行う。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	6		2
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	4		4
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	3		5
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	1	5	2
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	6		2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・避難訓練に対し、ご利用者から訓練の機会を増やして欲しい。スタッフの誘導訓練をしっかりとして欲しい。と指摘があった。
- ・地域では、近くの公園で行っている。
- ・

【前回の改善計画】

- ・災害対策の再検討と避難場所等をスタッフ全員が周知する。
- ・日常的な訓練の機会を増やす。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- ・地域では、近くの公園で年に一回、防災訓練を行っている。
- ・参加については、自治会長に相談をしてみる。
- ・施設が避難所に避難するのは受入が難しいと思われる。介護が必要な方は、一般の方と同じようには受け入れられない。もし、災害が起これば、事業所が受入先になる可能性もある。
- ・備蓄はできているか？
- ・避難訓練で提供しているような、水・レトルトのカレーや米飯・粥、紙皿・紙コップは、備蓄しているが、一週間分までは出来ていない。簡易トイレの準備もある。

【改善計画】※後日記入

- ・地震の可能性が高まっているため、避難経路・避難場所等をスタッフ全員が周知する。
- ・周知したことを繰り返し訓練して身に付けられるよう、訓練の機会を増やす。
- ・備蓄の食品を充実させ、ローテーションできるように管理を行う。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人社団友幸会	代表者	西川 弘	法人・事業所の特徴	サービス付き高齢者向け住宅が併設しているため、その住宅にお住まいの方が利用されていることが多いです。自立支援を中心としたサービス計画立て、ご自身でできることは、これからもご自身でできるようサポートさせていただいております。
事業所名	ガーデンライフファミリー神戸西	管理者	岡田 美和		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	1人	3人	0人	0人	1人	0人	2人	0人	7人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	各スタッフのサービスの内容・手順書の理解度を定期的に確認する。	全体的に、サービス内容の確認・手順書の理解をするよう心掛けたが、理解度は上がっていない。	積極的である。	定期的にサービスの内容を担当スタッフと確認が行えるようなミーティングの機会を持つ。
B. 事業所のしつらえ・環境	看板は、法人内で検討中。	看板の設置は、保留。	館内は問題がない。入口がわかりにくい。敷地の外や道路側、建物に大きな看板を出した方が良い。楽しい声が聞こえている。	外部からわかりやすい看板等の設置の再検討を行う。室温等過ごしやすい環境になっているか、定期的に確認を行う。
C. 事業所と地域のかかわり	地域の方に知っていただくため外看板を検討。地域の交流場所に積極的に参加させていただく。	看板の設置は、保留。地域行事への参加はできる限りはしているが、PRまでにはなっていない。	事業所を知っている人は少ないと思う。ふれあい喫茶などに参加しているご利用者が楽しそう。地域の方の受入が弱いと感じる。	できる限り地域交流にご利用者と一緒に参加する。地域の会議等にできれば参加しPRさせていただく。地域の方の受入を行う。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	今、この地域で生活していることに重視し、地域とのつながりを増やし、ご利用者が地域に出向いて行ける環境作りを具体的に行う。	地域とのつながりを増やしているよう取り組みはした。ご利用者が地域に出向けるような具体的な結果には至っていない。	ふれあい喫茶には積極的に参加し、地域の方から声をかけていただく機会が増えた。地域の病院・理美容院の利用が増えた。	できる限り地域交流にご利用者と一緒に参加する。地域の会議等にできれば参加しPRさせていただく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	小規模多機能の機能をわかりやすく説明できるように工夫する。運営推進会議の出席者がふえるようご家族に案内を行う。	運営推進会議の出席は、案内の配布、担当者会議・家族会の際に声掛けを行った。出席者は未だ増えていない。	家族の参加を募るのは難しい課題。参加者が増えれば意見を言い難いこともあり得る。	参加家族が増えるよう案内の回数を増やす。再度、ご利用者の参加を促す。
F. 事業所の防災・災害対策	災害対策の再検討と避難場所等をスタッフ全員が周知する。日常的な訓練の機会を増やす。	避難訓練に対し、ご利用者から訓練の機会を増やして欲しい。スタッフの誘導訓練をしっかりとして欲しい。と指摘があった。	災害時、無理をして避難所に行くよりも、現状の計画通り2階に避難をして救助を待つ方針でよい。	避難経路・避難場所等をスタッフ全員が周知する。繰り返し訓練して身に付けられるよう、訓練の機会を増やす。備蓄を充実させる。

